

動体追尾放射線治療を実施した肺癌に関する後ろ向き症例集積研究に関する 臨床データの研究利用についてのお願い

研究の概要・背景

孤立性肺癌に対する定位放射線治療（SBRT）では、腫瘍の呼吸性移動への対策が重要です。近年、呼吸同期・動体追尾をおこなうことで、高精度な線量集中と正常組織の被ばく低減を両立する技術が実用化されてきており、当院では、Radixact Synchrony システムを用いた動体追尾放射線治療を採用しております。

資料・情報の利用目的・方法(他機関への提供を含む)

本研究は、当院において同治療を受けられた肺癌患者さんを対象に、臨床背景・治療計画内容・急性／晩期有害事象・局所制御率・全生存率等の経過などを後方視的に解析することにより、この治療法の臨床的意義と安全性を検証することを目的とします。

対象者・期間

2023 年 6 月から 2025 年 6 月までに当院で動体追尾放射線治療を行った 50 例を対象としています。

データ利用のお願いと申し出について

これらの臨床データは通常の診療で記録されたもので、患者さんに新たな負担はありません。また、個人を特定できるような状態でデータを利用することはありません。本研究の目的と、臨床データ利用に関するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、本研究に関するさらなる説明をご希望の方、また、本研究において臨床データの利用を希望されない方は下記問い合わせ窓口にご連絡ください。研究不参加を申し出られたとしても、患者さんが不利益をうけることは一切ありません。

【お問い合わせ先】

長岡赤十字病院

医師 沼田由夏、伊藤猛 （放射線治療科）

〒940-2085 新潟県長岡市千秋 2-297-1

電話番号：0258-28-3600（代）、 F A X：0258-28-9000（代）